



ドイツ・ディーツヘルツタル市と 姉妹都市締結

〜友好と相互交流をより深め合い〜



9月29日(火)から10月2日(金)まで、姉妹都市締結のため
ドイツヘッセン州ディーツヘルツタル市の訪問団11名が
下野市を訪れました。

姉妹都市提携の経緯

姉妹都市交流は、昭和41年、旧石橋町と旧シュタインブリュッケン町が同じ名前をもつ縁をきっかけに、獨協医科大学名誉学長・故石橋長英博士の橋渡しにより始まりました。その後、両町の指導者が互いに親善訪問し、昭和50年4月、故ホフマン町長一行の石橋町訪問を機に姉妹都市締結をし、両町間の永遠の人間愛と発展を誓いました。

以来、長年にわたり両町の中学生や市民の公式訪問団の相互派遣、ホームステイなど文化交流を通して友好を深めてきましたが、市町村合併により双方とも区域が広がり、共通であった町名も変わっている状況にあるため、これまでの交流を今後も継承していくことを確認するために、今回、新たに姉妹都市提携の調印式が行われることになりました。



ディーツヘルツタル市 基礎データ

- 位置 ディーツヘルツタル市
- 人口 6,603人
- 面積 37.45km²

